

小野、近藤選手応援を

女子IH 五輪代表 清水役場に懸垂幕

【清水】町役場に29日、女子アイスホッケー（IH）日本代表「スマイルジャパン」のメンバーとして平昌五輪に出場するフルタイムシテム御影グレッズの小野粧子選手（36）と近藤真衣選手（25）を応援する懸垂幕が掲げられた。

選手の名前が記されている。町教委社会教育課の高橋英二課長補佐は「予選リーグを突破し、メダルを目指してほしい」と期待を込めた。御影支所とアイスアリーナには、2人の力強いプレー写真入りの横断幕が掲げられた。

ともに町内在住の両選手は来年1月9日、細田秀夫監督とともに町役場を表敬訪問する。13日には御影アイスアリーナで壮行会が予定されている。

（澤村真理子）

庁舎正面玄関側に掲げら
れた懸垂幕は幅1・1メートル、長さ11メートル。「清水町から五輪の舞台へ！」の言葉と両選手の名前が記されている。



清水町役場に掲げられた小野、近藤両選手を応援する懸垂幕